

# そよかぜ通信

## 第312号

発行

2026年7月

社会福祉法人 調布市社会福祉事業団

調布市知的障害者援護施設そよかぜ 施設通信

〒182-0032 調布市西町290-4

TEL 042-481-7663

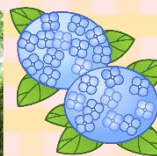
FAX 042-481-7074

URL <http://jigyodan-chofu.com/soyokaze/>

ホームページではカラーで掲載しております。是非ご覧下さい。



## 梅雨に負けずに、元気に行こう！



陶芸室の窓の下に  
お花とゴーヤを植えました。  
材料の買い出し、毎日の水やり、  
みなさん頑張りました。  
のびていくかな？緑のカーテン

あじさいが  
咲いた  
散歩道です！



外は雨でも元気に歩こう。  
府中競馬場前のウォーキング  
コースは屋根があり快適！  
電車も見えます！  
明日は晴れるかな？

6月は2人の実習生が  
入っていました！たくさ  
ん一緒に活動しました。



## 市場のカフェや、マクドナルドも。



バス喫茶ではサンドイッチ？テラス席？  
ちょっと優雅？なお茶の時間です。

## 新しい職員の紹介



前職は入所施設で十数年働いていました。通所施設ははじめてのため、そよかぜの事を色々教えて下さい。  
これからよろしくお願いします。

趣味) 野球、ツーリング

好きな食べ物) お寿司、焼肉

## そよかぜとはこんなところ

そよかぜは、知的に障がいのある18才以上の人が自宅やグループホームから平日の日中に通所し、午前は織物、陶芸等の作業、午後は運動や学習、クラブ活動などの各種の活動をして、地域で地域の社会資源を使いながら生活を送る為の通所施設です。



## 職員リレーコラム♪明日は明日の風が吹く?!

### 「犬派から猫派へ」

子供の頃から側に犬が居て、父がチャンピオン犬を作るためシェルティーが10頭いた時も。結婚してからは譲り受けた代々3頭を虹の橋に渡るのが見届け、生涯犬派だと確信していました。代官山～恵比寿に向かう途中に時間潰しで覗いたショーウィンドウの三毛の仔猫♀に出逢うまでは。



何の知識も経験も無く突然始まった猫との生活。従順な犬とは全く違う自由奔放な生き物に戸惑いながらの飼育の実践勉強。

こちらから寄ると逃げ隠れ、放っておくと邪魔したり甘えてかまってちゃんになるツンデレっぷりに振り回されしも、すっかり愛猫に魅了され毎日が新鮮で楽しい今日この頃です。

